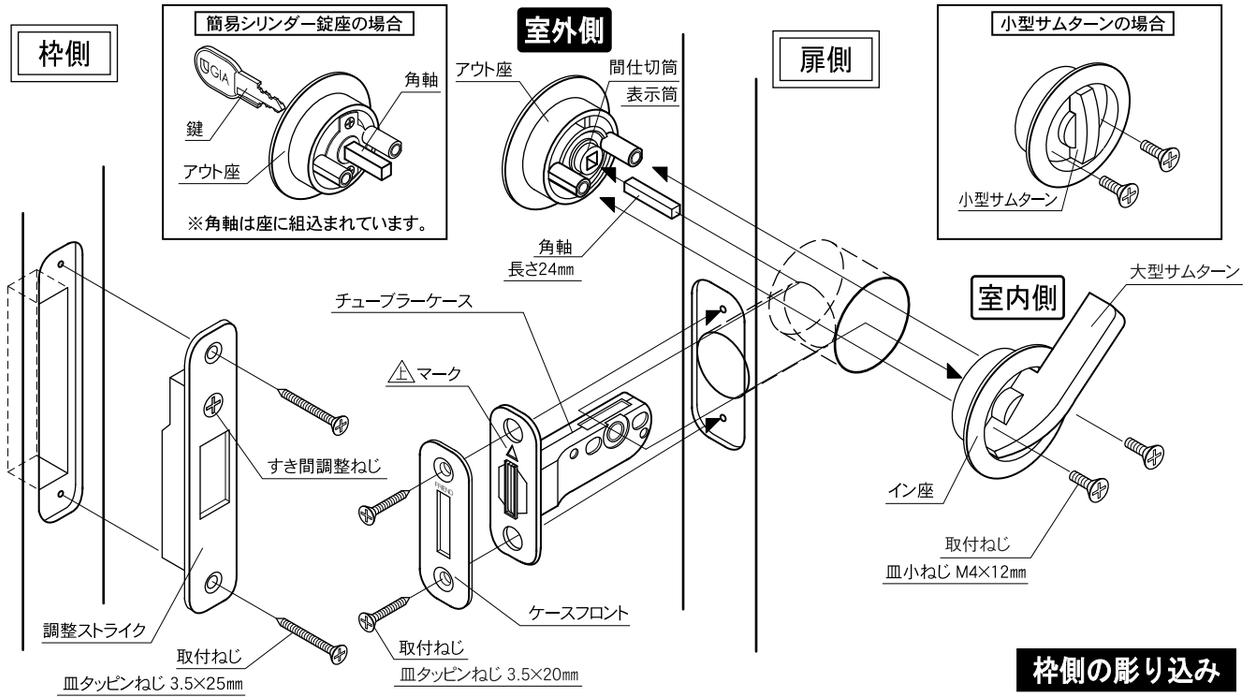
リビングドア　薄枠用セパレートカマ錠　間仕切カマ錠座・表示カマ錠座・簡易シリンダー錠座　≪取付説明書・加工図≫

DAIKEN



1. チューブラーケースの取付け

①. ⚠マークを上にして、チューブラーケースを扉に挿し込んでください。
②. ケースフロントをマークを上にして、取付ねじで固定してください。

2. 座の取付け

①. 角軸を室外側アウト座の間仕切筒（表示筒）の角穴に挿し込んでください。
注）簡易シリンダー錠座の場合は、角軸は座に組み込まれています。
②. 室外側アウト座の角軸をチューブラーケースの角穴に挿し込み、室内側イン座のサムターンの角穴に合わせたうえで、取付ねじで仮締めしてください。
注）サムターン、及び表示筒の向きは右上図の位置に合わせてください。
③. サムターンを回転させて、施解錠の作動が確実にスムーズにできるかを確認しながら、取付ねじを締め付けてください。
注）電動ドライバー等は使用しないでください。取付ねじを締め過ぎると錠の動きが悪くなる場合があります。

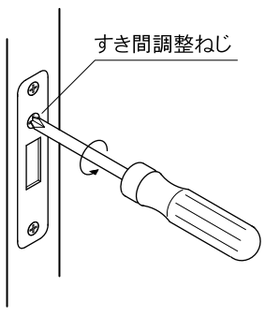
3. 調整ストライクの取付け

①. すき間調整ねじを上にして、ストライクを枠に取付ねじで固定してください。

4. 扉と枠のすき間調整方法

扉と枠にガタツキがある場合は、すき間調整ねじを回して、すき間を調整してください。

注）すき間調整ねじを回す時は、電動ドライバーは使用しないでください。



施工上の注意

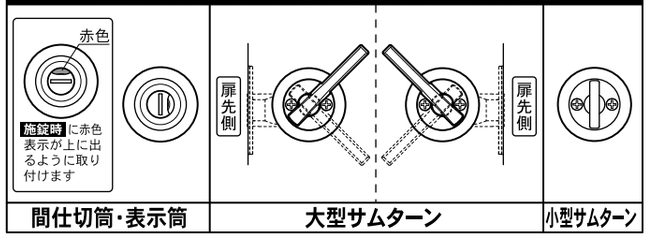
・滑り止め付き手袋をご使用下さい。金具等で手を切る恐れがあります。
・ねじは、説明書に従い確実に締め付けて下さい。締め付け不良のまま使用すると、錠が正常に作動しなくなる恐れがあります。
・錠を分解したり、改造したりしないで下さい。部品でケガをしたり、錠が正常に作動しなくなる恐れがあります。

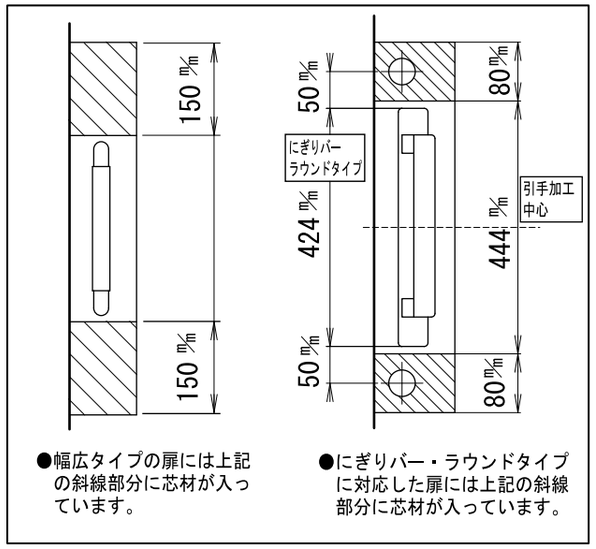
ご注意

使用上の注意

・錠及び引手・レバーの表面を金属装身具などで傷を付けない様注意して下さい。傷の部分から変色・腐食する恐れがあります。
・錠及び引手・レバーの洗浄には酸性・アルカリ性のなどの化学洗剤・薬品などを使用しないで下さい。変色・腐食の原因になります。
・鍵穴に油を差さないで下さい。油はホコリを吸着し、かえって鍵の動きが悪くなります。

解錠時のサムターンと間仕切筒・表示筒の位置

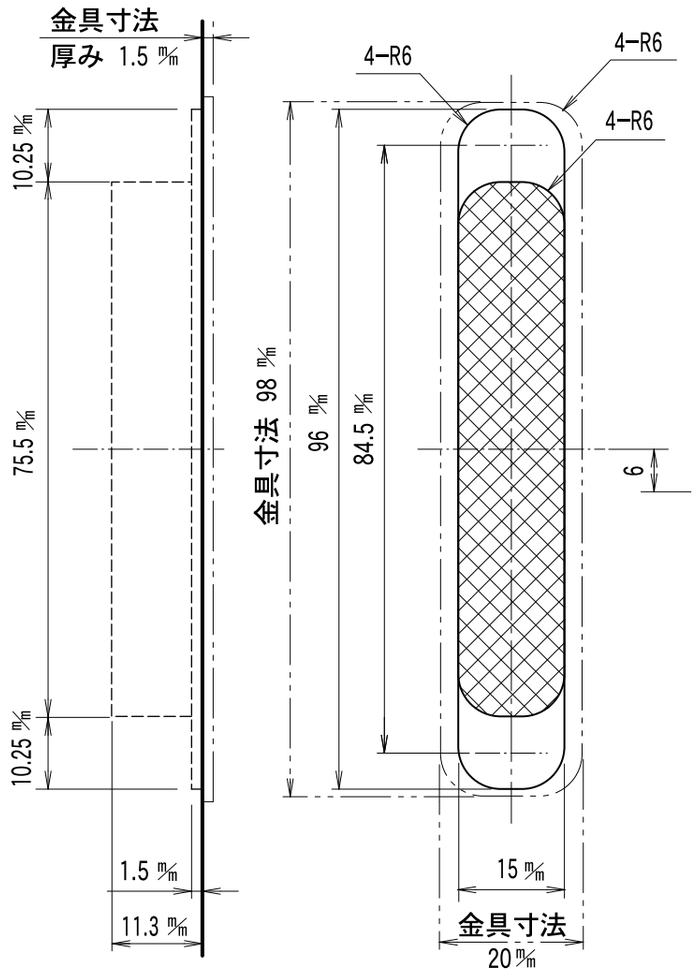




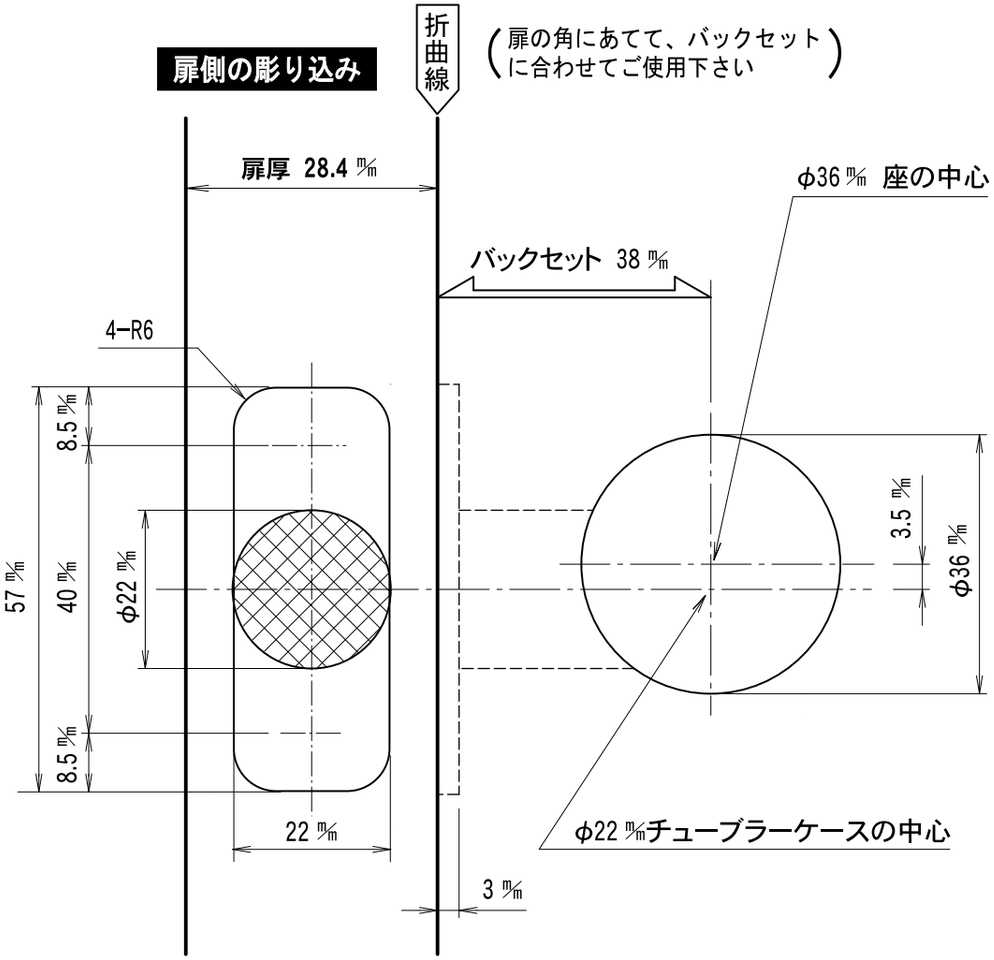
●幅広タイプの扉には上記の斜線部分に芯材が入っています。

●にぎりバー・ラウンドタイプに対応した扉には上記の斜線部分に芯材が入っています。

枠側の彫り込み



扉側の彫り込み



250926−IN−326LD−SPK−SX

DAIKEN株式会社